

疾患病態解明に向けた 先進的ゲノム機能解析

Advanced functional genomics for understanding disease pathophysiology

永江 玄太先生
Dr. Genta NAGAE

東京大学 先端科学技術研究センター
ゲノムサイエンス&メディシン分野 特任准教授
RCAST, The University of Tokyo

2024年**8月23日 金** 午後5時～

生体調節研究所1階会議室

Friday, August 23rd, 2024 17:00 ~

IMCR Gunma Univ.1F Conference Room

次世代シーケンサー（短鎖型シーケンサー）は、高スループット化と低コスト化により、WGSやWXSなどのゲノム解析から、RNA-seqによる遺伝子発現解析や、WGBS、ChIP-seq、Hi-Cなどのエピゲノム解析まで、さまざまなヒト細胞における分子プロファイルに応用され、大きく進展してきた。さらに、こうしたマルチオミクス解析は長鎖型シーケンサーや高解像プラットフォームの精度向上とともに、ゲノム機能解析技術の高度化、高解像化へとこの数年大きく展開している。本セミナーでは、ナノポアシーケンサーやシングルセル・空間解析プラットフォームのがん研究における応用例を紹介しながら、これからの疾患生物学においてどのように病態解明に役立てて行くかを議論したい。

事前予約不要。直接会場にお越しください。

No reservation is required. Please come directly to the venue.

Host: 稲垣 毅 Takeshi Inagaki (inagaki@gunma-u.ac.jp, 8880)